

第3回施設ケアマネジメント研修（集合・オンライン）

『介護支援専門員職業倫理・感染症研修』のご報告

1月30日（火）

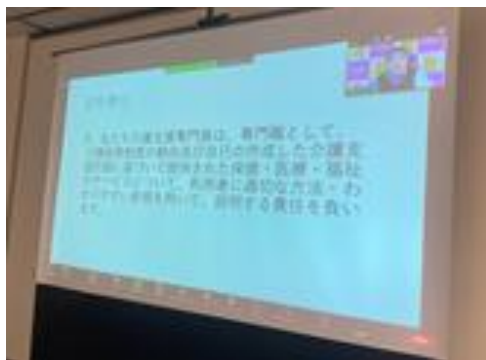
コロナ禍もあり初めてのハイブリット研修、オープン講座として開催し集合（15名） ZOOM（46名）の参加を頂きました。

黒田副会長からは要介護高齢者等がさまざまな個性とそれぞれのニーズがある中で、自立した日常生活の実現を支援するために職業倫理に基づき、専門的知識と技術が求められることを伝えられた。

感染症専門医の彼谷先生からは在宅や施設における感染症発生時の対応や感染拡大の防止等の平時からの感染対策を理解することが大事だとお話しされました。特に HIV 感染症についても患者が高齢化する中、地域で長期療養できる環境の整備や理解の促進や防護服の着用を実演指導して頂きました。

講 師 「介護支援専門員の職業倫理」

一般社団法人 富山県介護支援専門員協会 副会長 黒田 正一氏



黒田副会長による ZOOM での講義

「高齢者向け施設における感染症対策」

富山県立中央病院感染対策室長（感染症専門医） 彼谷 裕康 先生



彼谷 裕康 先生による講義および防護具（ガウン・グローブ）の着脱の実演